

「エモ・ハノーバー2011」: 終了プレスリリース

**「エモ・ハノーバー2011」は、工作機械産業全体の新たなビジネスを刺激
強力な国際的訴求力が、業界の旗艦見本市としての「エモ」の役割を際立たせる**

【2011年9月24日、ドイツ・ハノーバー】9月19(月)～24日(土)までドイツ・ハノーバーで開催された世界最大の国際工作機械専門見本市「エモ・ハノーバー2011」の終了にあたり、出展社、ビジター、主催者などすべての関係者が異口同音にこのイベントを称賛した。「国際的な金属加工業界の旗艦見本市『エモ・ハノーバー2011』はあらゆる面で大成功を遂げ、ビジターからも出展社からも最高の評価を勝ち得ました」。見本市の終了時に、「エモ・ハノーバー」のゼネラルコミッショナー、デトレフ・エルジンホルスト博士(以下エルジングホルスト)はこう述べた。「工作機械業界はフル操業を続けています。そのうえ、この6日間の受注高は少なくとも45億ユーロに達しました」と、イベントの主催者であるドイツ工作機械工業会(VDW)の専務理事ヴィルフリート・シェーファー博士(以下シェーファー)が付言した。「過去数ヶ月の受注増という背景に加えて、『エモ』でのポジティブな成果は、マーケットにおける出展社の地歩が一層強固になったことを意味します」と、シェーファーは話を結んだ。

“Machine Tools & More” をモットーにハノーバーで開催された6日間のイベントでは、金属加工の考え得るあらゆる側面に対応する最新の機械類、ソリューション、サービスが紹介された。世界41ヶ国から参加した2,037の出展社による、文字通りの力作が揃ったのである。日本からもヤマザキマザック、森精機、ファナック、オークマ等78社が参加した。

「『エモ2011』は技術革新の比類ないショーケースとして、国際的評価を確立しました。目覚ましい革新的精神と意欲をもって、業界が持続可能な成長に大きく貢献しているのは明らかです」と、エルジンホルストは付け加えた。工作機械業界の技術革新能力を明快に示すものは、画期的な性能仕様だけではない。高度に機能的で魅力的なデザインも同様である。今日の高性能機械にとってこれは本質的側面といってよい。

今年紹介された革新技術とソリューションのメインフォーカスは「生産の持続可能性」であった。エルジンホルストはこう確信している。「『エモ2011』は、工作機械メーカーが今日、エネルギー効率の優れたプラントと機械に高い優先順位を与えている事実を反映しています。世界の市場でいかに競争力を維持するかということになると、エネルギーと原材料の効率的な利用が決定的要因になるからです」。

「エモ 2011」来場者の 40%近くをドイツ国外からのビジターが占めたが、出展社がとりわけ喜んだのは、イベント来場者の国際的広がりであった。「その強力な国際的訴求力によって、『エモ』は業界全体のなかでもユニークな地位を占めています」とシェーファーは言い、「エモ」で進行中のグローバル化を反映するものだと付け加えた。外国人来場者の内訳が変化し、ヨーロッパ域外、とりわけアジアおよび南米からのビジターの比率が 6.5%以上も増加していることがその証拠であり、ビジター1人当りの滞在期間が記録破りの数字となっている事実も、これで説明できる。「来場者の 4人に1人が、『エモ 2011』に 4日以上滞在したのです」と、シェーファーは強調している。

業界の積極的なムードは展示ホールでも明らかで、会場を訪れた全ビジターの半数以上が、自社の購入決定において自分が主要な役割を果たしていると語った。同様に、全ビジターの 55%が、具体的な投資計画をもって会場に来ていると答えたが、外国人ビジターの間ではこの数字が 75%にも達した。全ビジターの約半数は、投資の目的が設備能力の拡充であると言い、20%は、工作機械の初めての購入を計画しているとのことだった。「イベントが終了しても、出展社には息を抜く暇がありません。すでに高い設備稼働率に上乗せして『エモ』で得た多くの注文をさばくため、みなフル回転で働かなければならないでしょう」と、シェーファーは予言している。

多彩な支援イベントも「エモ」訪問をより一層実り多いものにした。持続可能な製造、航空宇宙技術の進歩、成長市場としてのロシア、将来のための有能な人材の獲得などをテーマにしたイベントは、いずれもビジターの関心を大いに掻き立て、活発な情報・意見交換が行われた。

「エモ・ハノーバー2011」には、100ヶ国を超える国々から約 140,000人のビジターが訪れた。100ヶ国以上からの質の高いビジター、数千の技術革新、知識移転をめぐる支援プログラム、数十億ユーロ相当の受注という成果を残した「エモ・ハノーバー」は見本市を超える催しといえる。それは工作機械業界の世界選手権であり、チャンピオン達がこの会場で競い合うのである。

次回の「エモ」ハノーバーは 2013 年 9 月 16 日から 21 日に開催予定である。

国際的な出展社およびビジター、さらに「エモ」ゼネラルコミッショナー、デトレフ・エルジンホルスト博士のビデオとオーディオによる解説が、次のアドレスから入手可能です。

www.emo-hannover.de/pressservice.